

平成 30 年度

第 1 回 阿賀野市入札監視委員会

平成 30 年 9 月 26 日 (水)

阿賀野市総務部管財課

平成30年度 第1回 阿賀野市入札監視委員会 会議録

1 日 時 平成30年9月26日(水) 午後2時00分～午後3時00分

2 場 所 阿賀野市役所 302会議室

3 委 員

佐伯竜彦、磯部亘、本間康子、佐藤哲雄、信田雅恭(欠席)

4 傍聴者 2名

5 議題

(1) 期間内の発注状況等報告

- ・期間内の工事総括について(対象期間:平成30年2月～平成30年7月)
- ・発注方式別工事等について(対象期間:平成30年2月～平成30年7月)
- ・指名停止・苦情処理・談合情報対応の状況等について

(対象期間:平成30年2月～平成30年7月)

(2) 抽出案件の審議 (詳細は別紙のとおり)

- ・制限付一般競争入札 2件
- ・通常指名競争入札 2件
- ・随意契約 2件

(3) その他

- ・次回定例会の抽出委員の委任について

「発注状況等報告」

期間内の工事総括について

| | |
|-------|--|
| 質疑等なし | |
|-------|--|

発注方式別工事等について

制限付一般競争入札（A）

| 「質問・意見」 | 「回答」 |
|--|--|
| 1 A-14 と A-15 の総合評価入札は、今期から取組みをはじめた入札方式か？ | 1 既に平成 19 年度から総合評価方式を採用している。今年度は 4 件の入札を行い、このうち今期の案件は 2 件である。 |
| 2 総合評価方式を採用する工事で、阿賀野市の規定はあるか？ | 2 設計額 1,000 万円以上の工事を対象としており、当市では簡易実績型を採用している。 これは、工事費と施工実績それぞれ数値化したものを合計して、総合的に評価する方式である。 |
| 3 総合評価方式を採用する工事は、単に工事費の高いものではなく、技術的に工夫の余地がある工事を採用しているのか。 | 3 工事を発注する担当課と協議のうえ選定しており、これまでの採用実績としては、下水道工事と消雪パイプの布設工事があげられる。 |
| 4 総合評価方式による入札で、最も安価な価格で入札した業者以外の業者が落札したことはあるか？ (いわゆる逆転現象) | 4 ある。平成 28 年度に行った入札で、そのような事例がある。 |

指名停止・苦情処理・談合情報対応の状況等について

| 「質問・意見」 | 「回答」 |
|---|--|
| 1 今期の指名停止措置案件について、市の迅速な対応を高く評価する。 | 1 (特に回答は無し) |
| 2 佐渡市では、2019 年 4 月から予定価格を事前公表する動きがあるが、阿賀野市でもそういう動きはあるか？ | 2 国土交通省が予定価格を通常非公表としているので、市もそれに倣い公表はしない。 |

「抽出案件」

制限付一般競争入札 (A) 【2件】

| No. | 工事番号 | 工事名 | 工事種別 | 請負業者 | 当初契約金額 (単位：円) | 落札率 | 発注課 | 入札参加者数 |
|---|-----------|--------------|------|-----------------|--|--------|-----|--------|
| A-1 | 管工第1号 (債) | 安田地区複合施設建築工事 | 建築 | 坂詰・帆苺・安田特定共同企業体 | 609,984,000 | 98.60% | 管財課 | 4 |
| 抽出理由 (本間委員) | | | | | 「回答」 | | | |
| <p>契約金額が大きいため。この工事に限らずだが、以前から安田地区の工事は安田の業者が請負う傾向が多いと思うため。</p> | | | | | <p>地元の企業は、資材置場に必要な用地の確保や現場作業員の輸送等にムリやムダが無く、結果的に経費の節減につながることから、特定の地区に限らず地元の優位性が働いているものと考えている。</p> | | | |

| No. | 工事番号 | 工事名 | 工事種別 | 請負業者 | 当初契約金額 (単位：円) | 落札率 | 発注課 | 入札参加者数 |
|---|-------|------------|------|--------------|--|--------|-------|--------|
| A-5 | 社工第2号 | にこにこ広場整備工事 | 土木 | (株) 宇尾野設計・機工 | 12,387,600 | 99.83% | 社会福祉課 | 5 |
| 抽出理由 (本間委員) | | | | | 「回答」 | | | |
| <p>今回の一般競争入札の中で1番落札率が高いため。</p> | | | | | <p>平均落札率と比べ約2.7%高い値ではあるが、この工事は複数の業者から見積を徴して予定価格を設定している。</p> <p>この場合、見積を徴した段階で、すでに競争性が働くため、その後の入札で落札率が高止まりしたと考えている。</p> | | | |
| 「質問・意見」 | | | | | | | | |
| 1 予定価格を設定する際は、各社の見積価格を平均したものを採用しているのか？ | | | | | 1 平均ではなく、総額で最も価格の低い見積を採用している。 | | | |
| 2 この工事を受注した施工業者は、この現場に関連する複数の工事を受注しているようだが、どのように考えているか？ | | | | | 2 この業者は、土木一式工事や建築一式工事などの複数の業種を扱っている施工業者であり、これが受注機会を増やす一つの要因になっていると思われる。 | | | |

| | |
|--|---|
| <p>3 随意契約に限らず、一般競争入札でも見積により予定価格を設定する機会が多いのか？</p> <p>4 見積に参加した業者は、入札参加する機会が多くなる傾向にあるか？</p> <p>5 見積の費用は、無料か？</p> <p>見積額は、そのままの価格が予定価格に反映されるのか？</p> <p>それならば、見積時に最低価格を付けた業者は、競争入札の時ににおいても、同額の札入れをすれば落札に至るのではないか？今回の案件では、落札した業者は、見積した金額より若干安価な金額で入札しているが、これはどういうことか？</p> | <p>結果的に、複数の工事の受注につながったのではないかと考えている。</p> <p>3 設計対応できない案件については、一般競争入札であっても 2 者以上から見積を徴して予定価格を設定している。</p> <p>4 参加する機会が多い。ただし、見積を依頼する際の条件として、あくまで予定価格を設定するのに必要な見積業務であって、実際の競争入札に参加する機会を担保するものではないことを条件としている。</p> <p>5 無料である。</p> <p>基本的にはそのまま採用されている。</p> <p>入札の際に、他社との価格競争を意識したうえでの値下げ行為と推測する。</p> |
|--|---|

通常指名競争入札 (C) 【2件】

| No. | 工事番号 | 工事名 | 工事種別 | 請負業者 | 当初契約金額 (単位：円) | 落札率 | 発注課 | 入札参加者数 |
|--|-------|-------------------|------|-----------|--|--------|-------|--------|
| C-6 | 生涯工7号 | 笹神体育館 空調設備修繕工事 | 管 | 安田設備工業(株) | 1,998,000 | 100.0% | 生涯学有課 | 6 |
| <p>抽出理由 (本間委員)</p> <p>落札率が 100% ため。</p> <p>「質問・意見」</p> <p>1 見積価格は、そのままの価格が予定価格として採</p> | | | | | <p>「回答」</p> <p>先程の案件と同様に、この案件も見積によって予定価格を設定している。</p> <p>このため、先程の案件と同様の理由で落札率が高止まりしたのと考えている。</p> <p>1 ある程度高額な物品を扱うような案件について</p> | | | |

| | |
|---|--|
| <p>用されるのか？また、内容を精査したり積算根拠を整理したりする上で、次回以降の入札に活かすことなどは無いのか？</p> <p>2 指名入札には6者の業者が参加しているが、見積の際は何社が参加したか？</p> <p>見積に協力する業者はどうやって決めているか？</p> <p>3 見積時から参加している業者が、その後の入札を落札するケースが多くなるのではないか？その場合、見積に参加した業者は優位ではないか。</p> | <p>は、今後、他の自治体の状況などを調査した上で、見積価格を採用したいと考えているが、現状では見積価格はそのまま予定価格に採用されている。</p> <p>2 見積には2者が参加した。</p> <p>発注担当課の考えを基本としているが、必要に応じて、管財課の指示で見積業者数を増やしてもらうこともある。</p> <p>3 いずれの業者も、入札時においては同じ条件で入札に参加しており、見積に参加したことでの優位性は考えられない。</p> |
|---|--|

| No. | 工事番号 | 工事名 | 工事種別 | 請負業者 | 当初契約金額 (単位：円) | 落札率 | 発注課 | 入札参加者数 |
|---|-------|--------------|------|----------|--|--------|-----|--------|
| C-36 | 建第21号 | 交通事故多発地点対策工事 | 土木 | (株)新潟デック | 4,136,400 | 93.19% | 建設課 | 10 |
| <p>抽出理由（本間委員）</p> <p>この工事は、どの場所でどんな工事内容なのか知りたいため。</p> | | | | | <p>「回答」</p> <p>交通事故多発地点対策工事として、今年度から行われた工事であり、施工個所の選定には、昨年度、阿賀野警察と阿賀野市の危機管理課および建設課で話し合いを行った中で、決めている。</p> <p>1 か所目は、駒林地区の交差点における路面表示で、2 か所目は発久・山倉間の路面表示などである。</p> | | | |

随意契約 (D) 【2件】

| No. | 工事番号 | 工事名 | 工事種別 | 請負業者 | 当初契約金額 (単位：円) | 落札率 | 発注課 | 入札参加者数 |
|-----|--------|-----------------|------|---------|------------------|--------|-----|--------|
| D-1 | 建修第11号 | 水 No. 51 消雪井戸修繕 | 土木 | (株)上松設備 | 3,456,000 | 92.75% | 建設課 | 3 |

| | | | | | | | | |
|--|--------|----------------|----|---------|--|--------|-----|---|
| D-2 | 建修第12号 | No.36 消雪井戸洗浄工事 | 土木 | (株)上松設備 | 1,360,800 | 96.18% | 建設課 | 3 |
| <p>抽出理由（本間委員）</p> <p>随意契約は見積業者数1者のみが多い中、この2件は3者で2件とも同じ業者が受注しているため。</p> <p>「質問・意見」</p> <p>1 この2つの工事場所は、別の場所か？</p> <p>両方の工事を同一の業者が受注しても問題はないか？</p> | | | | | <p>「回答」</p> <p>1者随意契約は、特定の業者以外には対応できない理由がある時に限り、やむなく行っているものである。</p> <p>これに対し、今回のケースは、消雪パイプの維持修繕を行っている水原地区の業者のうち、3者が対応可能と判断した案件である。D-1とD-2の施工業者が同一であるのは偶然の結果である。</p> <p>当市としては、今後とも可能な限り1者随意契約を避け、競争性を確保したいと考えている。</p> <p>1 いずれも下条地区だが、D-1は水原駅前に近く、D-2は無為信寺の近くである。</p> <p>双方は別工事であり、全く問題ない。</p> | | | |